

「ワールドラグビー」で検索

https://www.world.rugby/?lang=ja

ワールドラグビー | worl... x

編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

WORLD RUGBY BUILDING CHARACTER SINCE 1886

ラグビーをプレーする 大会 競技について ワールドラグビー その他

リンクス 世界ランキング Sevens Series Women In Rugby Keep Rugby Clean

men's Internationals

ESP 12 - 36 SCO

全ての結果を見る

日本代表トンブソン選手、チャレンジリーグ優勝で現役生活に別れ

WORLD RUGBY Stay up to date with WORLD RUGBY Sign Up

表示されたトップページを一番下までスクロールする

The screenshot shows the World Rugby website homepage. The browser address bar displays the URL <https://www.world.rugby/?lang=ja>. The navigation menu includes links for '試合' (Matches), 'ラグビーをプレーする' (Play Rugby), '大会' (Tournaments), '競技について' (About the Sport), and 'ワールドラグビー' (World Rugby). The 'QUICK LINKS' section lists various categories: '世界ランキング' (World Rankings), 'Sevens Series', 'Women In Rugby', 'Keep Rugby Clean', 'アプリ' (App), '脳震盪' (Concussion), and 'RWC 2019'. Below this, there are four columns of links. The link 'プレーヤーウェルフェア (選手の身の安全)' (Player Welfare (Player Safety)) is circled in red.

WORLD RUGBY

QUICK LINKS

世界ランキング Sevens Series Women In Rugby Keep Rugby Clean アプリ 脳震盪 RWC 2019

ラグビーをプレーする	大会	競技について	ワールドラグビー
ラグビーの世界へようこそ	ラグビーワールドカップ 2019	殿堂	新協会の発
セブンスラグビーについて	HSBCワールドセブンスシリーズ	ワールドラグビーアワーズ	メンバー協
女子ラグビーについて	U20 Championship	オリンピック (2016年リオデ)	戦略プラン
トレーニング・育成	すべての大会を検索する	ジャネイロ大会)	ワールドラ
インテグリティ (品位)	全試合日程	規則	メディアセ
規則	全試合結果	発展	資料
プレーヤーウェルフェア (選手の身の安全)	ワールドラグビーランキング		



Player We

Putting players first

- English
- Français
- Español
- Русский
- 中文
- 日本語
- Italiano
- Română
- Nederlands

1

2

3

Search Player Welfare

Go

QUICK LINKS

CONCUSSION

PROPHIC JURY

RESEARCH PROGRAMME

LEARN ONLINE

FIND INFORMATION



MATCH DAY MEDICAL STAFF



GUIDE



Search Player Welfare

Go

WORLD RUGBY脳振盪への対応

言語 英語 | フランス語 | スペイン語 | ロシア語 | Dutch

オンライン講習

全ての関係者に必要な頭部外傷と脳振盪までに関する教育リソースです。我々の双方向型のモジュールを通して学び、テストを受けることとで修了証書が発行されます。



脳振盪への対応 (一般向け)



脳振盪への対応 (医師またはヘルスケア専門家向け)



脳振盪への対応 (試合のメ...

確認&止めさせる

コンテンツは、有効なセキュリティ証明書により署名されていないため、ブロックされました。



World Rugby脳振盪のポスターをダウンロード



PDF 英語

World Rugbyの脳振盪一般向けのガイダンス

上記の我々の双方向型のリソースは、これを修了することであなたを導きます。もし簡単な資料がほしい場合も、ここで手に入ります

ブラウザを観る

PDF 英語 PDF フランス語

PDF スペイン語 PDF イタリア語

PDF ルーマニア語

ホーム

あなたのモジュール

脳振盪の管理（一般向け）

序説

- 1 脳振盪に関して
- 2 ポケット版脳振盪評価ツール™
- 3 原則の要約
- 4 レフリーと脳振盪
- 5 段階的復帰プログラム(G RTP)

脳振盪の管理（一般向け）

ワールドラグビー 教育プログラム

脳振盪の管理（一般向け）

インタラクティブ学習教材



学習開始

脳振盪は全てのスポーツに影響を及ぼす問題であり、ラグビーに関わる全ての人が脳振盪の症状を理解し、明らかな症状もしくは疑いのある症状を持つ全てのプレイヤーは、競技や練習を止めさせることが重要です。

キーポイントは簡単です—確認して止めさせることです。脳振盪の症状を確認し、それらの症状があるプレイヤーはプレーを止めさせ戻さないことです。

プレイヤー、コーチ、スタッフ、医師、科学者、メディアやサポーターたちと協力することによって、私たちはあらゆるレベルの試合における、競技参加者の健康を守ることができるのです。



当サイトでは、お客様により便利にご利用いただくために、cookie(クッキー)を使用しています。使用されているcookie(クッキー)の詳細については、[cookie\(クッキー\)ポリシーをお読みください](#)。cookie(クッキー)の設定を変更せずに利用を続ける場合、当サイトにおけるcookie(クッキー)の使用に同意していただいたこととなります。設定を変更してクッキーを削除したい場合は、[cookie\(クッキー\)ポリシーに削除の方法が記されています](#)。

当サイトのクッキーに同意します。



Training Passport

Your gateway to World Rugby's online training and education portfolio

World Rugbyパスポート ユーザーログイン

電子メールアドレス:
ス:

(または、World Rugbyパスポートナン
バー)

パスワード:

ログイン



World Rugbyパスポートロゴが

修了証のダウンロード



プログラムダウンロード



リセット



序説

脳振盪の管理（一般向け）

インタラクティブ学習教材



学習開始

脳振盪は全てのスポーツに影響を及ぼす問題であり、ラグビーに関わる全ての人が脳振盪の症状を理解し、明らかな症状もしくは疑いのある症状を持つ全てのプレイヤーは、競技や練習を止めさせることが重要です。

キーポイントは簡単です—確認して止めさせることです。脳振盪の症状を確認し、それらの症状があるプレイヤーはプレーを止めさせ戻さないことです。

プレイヤー、コーチ、スタッフ、医師、科学者、メディアやサポーターたちと協力することによって、私たちはあらゆるレベルの試合における、競技参加者の健康を守ることができます。

- ・初めての方 →「学習開始」
- 2回目以降の方→「リセット」>「学習開始」

ホーム

あなたのモジュール

脳振盪の管理 (一般向け)

モジュールの進行度



あなたの進捗状況

序説

1 脳振盪に関して

脳振盪とは何か?

脳振盪はどう引き起こされ

内容 質問

次のページ

1. 次の負傷の発生のうち、頭部外傷を引き起こす可能性があるものはどれですか？

- 頭部どうしの衝突
- プレーヤーの頭部が相手の膝へ衝突
- プレーヤーがハムストリングを無理に引き伸ばして痛み、地面に安全な形で転倒
- タックラーがタックルのタイミングを外し、ボールキャリアーの臀部に頭部で接触

一つ以上の解答を選択してください

2. プレーヤーが脳震盪を起こすのは、体を打ち付けて

「質問」をクリックして、解答開始

脳振盪の見分け方

受傷後に以下の兆候、または、症状のいずれかが認められたら、そのプレイヤーは脳振盪の疑いがあるとみなされ、ただちにプレー、または、トレーニングを止めさせなければならない。

目に見える脳振盪の手がかり—プレイヤーに認められるもの

以下のうちの1つ、または、それ以上の目に見える手がかりがあれば、脳振盪の可能性がある:

- 放心状態、ぼんやりする、または、表情がうつろ
- 地面に横たわって動かない/起き上がるのに時間がかかる
- 足元がふらつく/バランス障害または転倒/協調運動障害(失調)
- 意識消失、または、無反応
- 混乱/プレーや起きたことを認識していない
- 頭をかかえる/つかむ
- 発作(痙攣)
- より感情的になる/ふだんよりイライラしている

脳振盪の症状—プレイヤーから訴えられるもの

以下のうちの1つ、または、それ以上の兆候や症状があれば、脳振盪の可能性がある:

- 頭痛
- めまい
- 意識混濁、混乱、または、動きが鈍くなったような感じがする
- 視覚障害
- 吐き気、または、嘔吐感
- 疲労
- 眠気/"霧の中"にいる感じ/集中できない
- "頭が圧迫される感覚"
- 光や音に過敏

ポケット脳振盪認識ツール

小児・若年者・成人の脳振盪に気づくために



FIFA®



FEI

気づいてやめさせる

以下の明らかな手がかり、徴候、症状、記憶テストの誤りが一つでもあれば、脳振盪を疑います。

1. 脳振盪を疑う明らかな手がかり

以下の明らかな手がかりが一つでもあれば、脳振盪の可能性あります。

- 意識がない、または反応がない
- 倒れて動かない / すぐに起き上がらない
- 歩くのが不安定 / バランスが悪く転ぶ / 動作がぎこちない
- 何かにつかまろうとする / 頭を手で押さえている
- ぼーっとしている、うつろな様子、放心状態
- 混乱している / 何の競技か、何の試合または大会かがわからない

2. 脳振盪を疑う徴候と症状

以下の徴候・症状が一つでもあれば、脳振盪を疑います

- | | |
|-----------------|------------------|
| - 意識消失 | - 頭痛 |
| - ひきつけ、けいれん | - めまい |
| - 足もとがふらつく | - 混乱している |
| - 嘔気・嘔吐 | - 動作を鈍く感じる |
| - 眠気 | - 「頭がしめつけられる」 |
| - いつもより感情的 | - ぼやけて見える |
| - 怒りっぽい | - 光に過敏 |
| - 悲しくなる | - 健忘（記憶が欠落している） |
| - 疲れた様子、やる気が出ない | - 「霧のなかにいる」ような感じ |
| - 心配げな、あるいは不安げな | - 頭部痛 |
| - 「何かおかしい」 | - 音に過敏 |
| - 思い出せない | - 集中できない |

3. 記憶

これらの質問のいずれか一つにでも正しく答えられなければ、脳振盪を疑います。

- 「今日はどこの競技場に来ていますか？」
- 「今は前半ですか、後半ですか？」
- 「この試合で最後に点を入れたのは誰でしたか？」
- 「先週 / 前回ほどのチームと試合をしましたか？」
- 「前回の試合は勝ちましたか？」

脳振盪の疑いがある選手は、ただちに**競技をやめさせてください**。そして医師に診てもらうまでは運動に復帰させてはいけません。脳振盪の疑いがある選手はひとりきりにしてはいけません。自動車の運転をしてはいけません。

脳振盪の疑いがある選手は、たとえ症状が回復したとしても、必ず専門の医師の診察を受けさせ、診断、指導および競技復帰に関する指示を受けさせてください。

警告

もし次の**いずれか**があれば、選手を安全にすぐに場外に出して下さい。もしその場に医師がいなければ、すぐに診てもらうために救急車を呼ぶことを考えましょう。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| - 首の痛みを訴えている | - 意識状態が低下している |
| - 混乱や興奮状態がひどくなっている | - 頭痛が強い、またはひどくなっている |
| - 嘔吐を繰り返している | - 異常な行動変化 |
| - ひきつけやけいれん | - 複視（ものが二重に見える） |
| - 手足の脱力、じんじん感、灼熱感 | |

注意：

- いかなる場合も、救急対応の基本原則（DR ABC：危険徴候・意識状態のチェック、そして気道・呼吸・循環の確保）に従ってください。
- 訓練を受けていないかぎり、（気道確保が必要な場合を除いて）選手を動かそうとしないでください。
- 訓練を受けていないかぎり、ヘルメットを（装着していたら）はずさないでください。

文献 McCrory et al, Consensus Statement on Concussion in Sport. Br J Sports Med 47 (5), 2013



リセット



序説

- 1 脳振盪に関して
- 2 ポケット版脳振盪評価ツール™
- 3 原則の要約
- 4 レフリーと脳振盪
- 5 段階的復帰プログラム(G RTP)

G RTPプログラム

G RTPプロトコール

G RTPステージ例

- ため
- 回復プロセスを通して、必ずプレイヤーに症状がないようにするため
- プレイヤーがトレーニング中に自分の症状を管理できるように教育するため

一つの解答だけ選択してください

2. 脳震盪を起こしたプレイヤーは、以下のどれを回復の援助として実践すべきでしょうか？

- サイクリング
- 読書
- 認知機能の安静
- 水泳
- 身体的機能の安静
- テレビ鑑賞

一つ以上の解答を選択してください

3. G RTPプロトコールの各6段階は、最短でもどれくらいの時間がかかりますか？

- 12時間
- 18時間

ホーム

あなたのモジュール

脳振盪の管理 (一般向け)

修了証のダウンロード



プログラムダウンロード



リセット



内容 質問

助けが必要ですか？ 我々にEメールを送ってください



おめでとうございます。 この章のテスト 合格しました

1. 脳震盪を起こした後、なぜ段階的競技復帰(G RTP)プログラムが重なるのでしょうか？

- プレーヤーをできるだけ早くフィールドに復帰させるため
- 回復プロセスを通して、必ずプレーヤーに症状がないようにするため
- プレーヤーがトレーニング中に自分の症状を管理できるように教育するため

一つの解答だけ選択してください



この証明書は、以下の事項を証明します。

kensei kawabata

上記の者は、以下のオンラインプログラムを修了しました:

一般向け 脳震盪の管理

証明日

20/01/2020

今回、再受講した分の証明書が表示される